

記念撮影に参加しませんか？



▲20年前のエコけん

このイベントは、古賀のグリーンパークをごみ拾いをしながら、時間を気にしないオリエンテーリングを楽しんでもらおうというものです。

エコけんの活動20周年を記念して、これまで発行したエコけんニュースを冊子にすることにしました。

そこで冊子に会員のみなさんとの集合写真を掲載しようということになりました。写真撮影だけに集まって頂くのはもったいないので、秋のイベント、「ゆるっとオリエンテーリング(仮)」の後に撮影をすることにしました。こ

お時間の都合のつく方は、ぜひご参加お願いします。撮影のみの参加も大歓迎です。

日程 2019年11月3日(日) 午前(予定)

場所 古賀グリーンパーク

*詳細については、9月のエコけんニュースでお知らせします。

事務局より

○今年度より、「ぐりんぐりん古賀(古賀市環境市民会議)」の事務局を担います。力強い古賀市の環境団体さんとの連携をますます強めていきたいと思っております。

○風薫る5月19日(日曜日)エコけん事務所にて平成31年度エコけん総会を開催し、議案について無事承認を得ました。参加の皆さま、ありがとうございました。ご欠席の正会員、賛助会員には、議事録を含めた総会資料を同封いたします。

認定NPO法人

エコけん

〒811-3101 福岡県古賀市天神1丁目19-21
 [TEL/FAX] 092-944-6450
 [mail] ecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp
 [HP] http://www.npo-ecoken.sakura.ne.jp/



エコけんニュース

No. 192
2019.6

古賀市天神 1-19-21
 TEL/FAX 092-944-6450
 ecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp
 http://www.npo-ecoken.sakura.ne.jp/

リレー記事 No.110

海のごみ・・・マイクロプラスチック



今や私たちの生活に欠かせない存在となったプラスチック製品。様々な色や形に作る事が出来るなど多くの利点がある一方、紫外線にあたり、長く使うことで劣化してしまうという難点があります。



『世界経済フォーラム年次総会 2016』によると、世界のプラスチック生産量は1964年～2014年の50年間で20倍以上の1,500万トンから3億1,100万トンに急増していると報告されています。また、今後20年でさらに倍増する見込みだということです。そして、海のプラスチックごみの量は、2015年までには魚の量を上回る計算(重量ベース)という報告書が発表されました。

海洋を漂流・漂着するごみの約70%を占めるプラスチックのごみ。たどり着いた海岸で紫外線や熱による劣化で、直径5ミリ以下のマイクロプラスチックとなり、再び海洋を漂流していきます。環境省の海洋ゴミ実態把握調査の最新結果によると、日本周辺海域はマイクロプラスチックのホットスポットと言えるのだそうです。



マイクロプラスチックには有害物質が付着しやすいという特徴もあります。海にすむ動物が、えさと間違えて食べてしまう事例も報告されています。海の生態系への影響が心配され、そして、それは私たちの暮らしにもつながっています。

暮らしに便利なプラスチックですが、使い終わったら、ルールを守って正しく処理するのも私たちの務めですね。

《Pっぱー》



海に漂うプラスチック



▲マイクロプラスチックを摂取した動物プランクトン

【写真出典】 <https://pubs.acs.org/doi/abs/10.1021/es400663f> <https://ethical-press.com/プラスチック製品について考える/>

お立ち寄りください！ つながりひろば（古賀市市民活動支援センター）

つながりひろばに着任して2ヶ月が過ぎました。着任前の3月からはまさに怒濤の日々でした。3月の運営形態変更説明会でいただいたアンケート調査を受けての施設利用等の整備、つながりひろばマーク・ロゴの作成、チェックインボックスの整備など急ピッチで整理し、5月の登録説明会で参加者にご説明したところです。団体の皆様からは前向きに受け入れられたと感じ、ほっと胸をなでおろしました。

また、4月中旬からは、登録団体さんに聞き取り調査にご協力いただいています。発会のいきさつや活動内容などいろいろお聞きするたびに、団体の皆さんの熱意に触発されています。

スタッフ一同、張り切っていますので、近くにお越しの際はどうぞお立ち寄り下さい。

《S》

つながりひろば2年目です。頭を動かすより体や手・足を動かす方が得意です。みなさんに顔と名前を覚えてもらえるように、つながりひろばで、たくさんお会いしましょう！
津留

主にPOP制作を担当します。つながり事務所にいることは少ないかもしれませんが、たまにポッチャリさんがいたら私です。
大塚

つながりひろばは4年目。にぎやかなエコけんの中では物静かなタイプですが、個人的にボランティアをしたりして活発なことが好きです。これからも新メンバーと一緒にがんばります。
伊藤

週に一～二回の勤務です。まず、皆さんについて知る事から始めています。他人に厳しく、自分に甘いと言われるかもしれませんが、本当は優しいので声をかけてください。
渡邊

週に二～三回、勤務しています。スタッフの持ち味を活かすことで、私たちらしい支援のかたちが生み出せるよう、知恵と汗を絞りたいと思っています。
清水

わ・わ・わ通信など担当。みなさんの知りたい情報、教えてくださいね。平川

月1回のハッピーデイを担当します。楽しい、なるほど～が詰まった体験ができればいいな！と思っています。ハッピーデイへのご参加お待ちしております。矢野



エコけん研修記

4月13日（土）、エコけんメンバー6名、一般の方24名の合計30名の参加でした。お天気も良く、気持ちいいバス研修になりました。

九州大学では、工学研究院地球資源システム工学部門教授の渡邊公一郎先生に、レアメタルのお話や鉱物を見せていただきました。廃棄されたIT製品や家電製品には貴金属やレアメタル（希少金属）が含まれていて、「都市鉱山」というのだそうです。産業に欠かせないレアメタル。資源の少ない日本では、「都市鉱山」からそれを取り出して再利用する、まさに「リサイクル」が大事なんですね。



九大でのためになる講座



図書館に向かう

そして、昨年新しくオープンした中央図書館や、展望台にも案内していただきました。図書館は収蔵能力350万冊を有する国内最大規模だそうです。広々とした中で、ゆっくりできる空間でした。敷地内の高い丘を削って建てた棟にある展望台は、その丘の高さと同じだそうです。眺めは抜群でした。

お昼は、隣接した椎木講堂の中にある「イトリーイト」での食事。地元の食材を使った本格イタリアンのお店です。

午後からは、九大近くにある酒蔵「杉能舎」にお邪魔しました。酒蔵の見学はできませんでしたが、スタッフの方のお話と色んな種類の試飲の後にお買い物。酒粕パックを思わず買ってしまいました♪ 地ビールや酒粕で作ったベーグルも人気だそうです。



杉能舎で話を聞く参加者

最後に糸島といえば「伊都菜彩」。糸島の野菜や漁港直の魚介類・地元産肉類・加工品などが豊富に揃っています♪マイバッグ持参で、お買い物を満喫しました。とどめにイチゴのソフトクリームで非常に満足＆満腹!!
・うえつぷ

《Pっばー》

ぼらんず（毎月のボランティア清掃は、ホームページのスケジュールに掲載）



7月1日（月） 9:30～ エコ口の森周辺でごみ拾いします。

雨天中止

詳しくはお問合せください。

